HS型
裏込めブロック

安全・スピードアップ・コストダウン

ホーワ

豊和スチール株式会社

人手不足を解消！廃材0（ゼロ）を推し進める、人気No.1の裏込め材。

他社に先がけて開発したホーワの裏込めブロック 現場状況にあわせて3タイプご用意。

山留工事をスムーズにすすめる画期的な裏込め材として、日本で初めて登場したのが〈ホーワの裏込めブロック〉。コンクリート打設の手間や養生期間、産業廃棄物処理などの問題解決をはじめ、人手不足、省力化といった、今の工事現場で最も深刻な問題の緩和に大きく役立っています。
また、HS型裏込めブロックは、特殊な平行楔の裏込めブロックとライナーのシンプルな組み合わせが、強くて使い易いと高い評価をいただいています。
強力タイプ、軽量タイプⅠ型に持ち運び易い軽量タイプⅡ型が加わり3タイプになった〈裏込めブロック〉は、「安全」「省力化」「コストダウン」といったこれから高まる現場ニーズに応える新製品です。

おすすめ1 スピーディで簡単 大幅な省力化ができます。

腹起しに裏込めブロックをセットして、コッターをハンマーで打ち込むだけの簡単な作業。ブロックの2重楔の作用で、上下板の間隔が平行な状態のまま広がり、しっかりした裏込めが完成します。
一人で1時間約50ヵ所の取り付けが可能、ムリのない大幅な省力化が実現します。

おすすめ2 養生期間「0」で 強い締め付け力

生コンクリートを使用しないため、養生期間は「0」。しかも、裏込めブロックの締め付け力は抜群で、大きな土圧にもビクともしません。

おすすめ3 強力から軽量まで 現場の状況に合わせて3タイプ

HS型裏込めブロックは、プレロードがないか、または土圧50トンを超える場合は強力タイプ、土圧50トン以下の一般的な工事現場には軽量タイプⅠ型またはⅡ型と、現場の状況にあわせて3タイプの中からお選びいただけます。とくに、軽量タイプⅡ型はコッターが短いので上下の間隔が狭い所で使いやすくなっています。

おすすめ4 持ち運びやすいハンドル 付き安全重視の設計です。

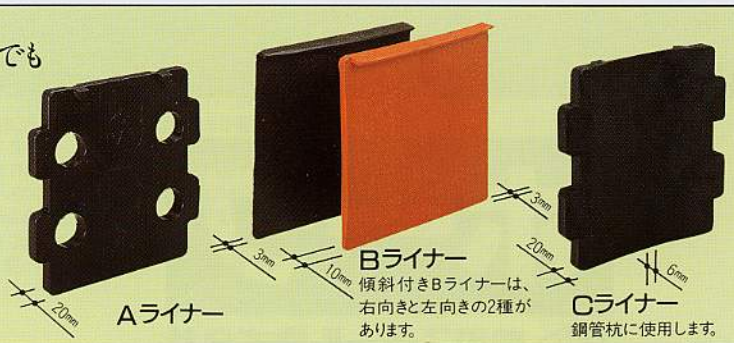
全タイプ持ち運びに便利なハンドルを取り付けています。本体もライナーも落下防止を考えた安全設計に細心の配慮を加えています。

おすすめ5 コンクリートなどの 廃材が出ません。

コンクリート裏込めは、解体後の廃材処理に大変な手間と費用を要します。HS型裏込めブロックは廃材も出ず、あとの掃除も不要。産業廃棄物の処理方法が厳しく、いずれの現場でも深刻な問題になっている今、これは機能を超えた大きなメリットとなるでしょう。

どんな土留壁、隙間でも締めつける
ライナー

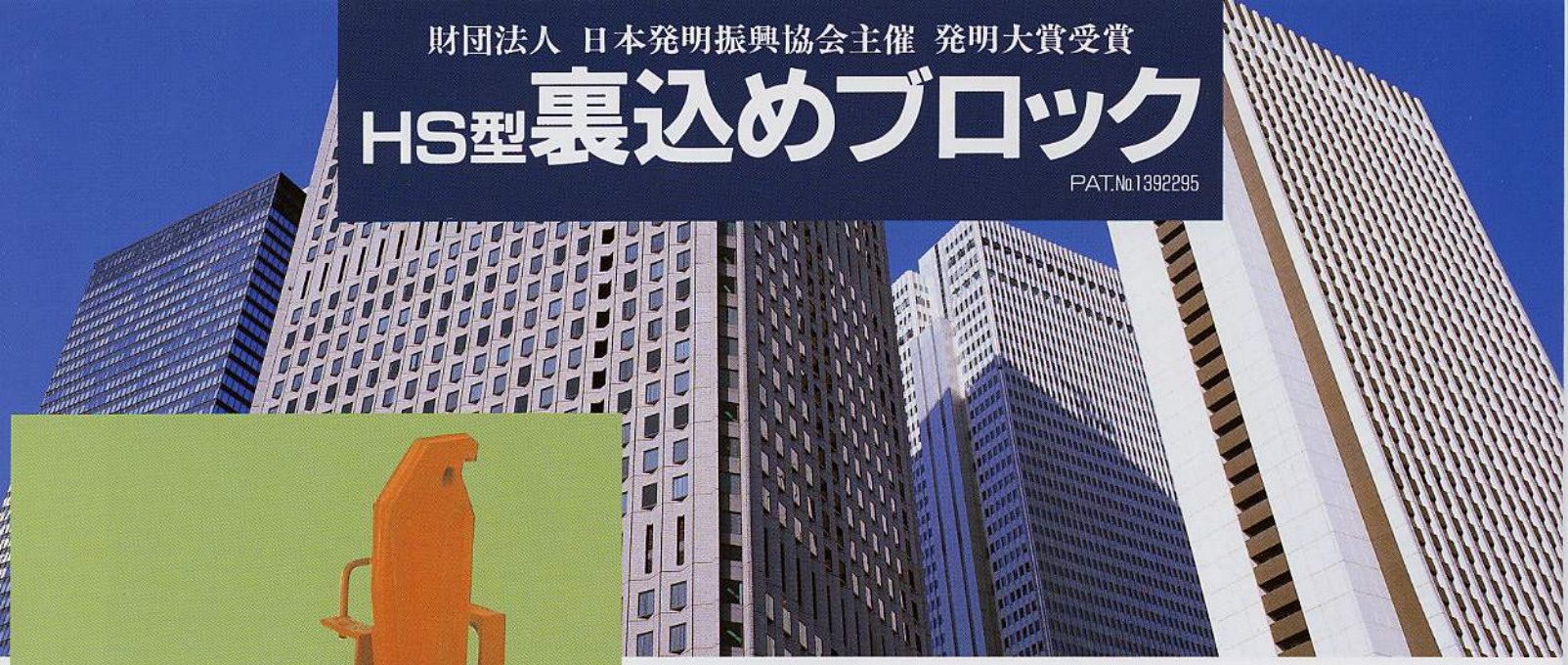
土留壁の形状や隙間の広狭の変化にも対応できるように、3タイプのライナーをご用意しています。



財団法人 日本発明振興協会主催 発明大賞受賞

HS型裏込めブロック

PAT.No.1392295

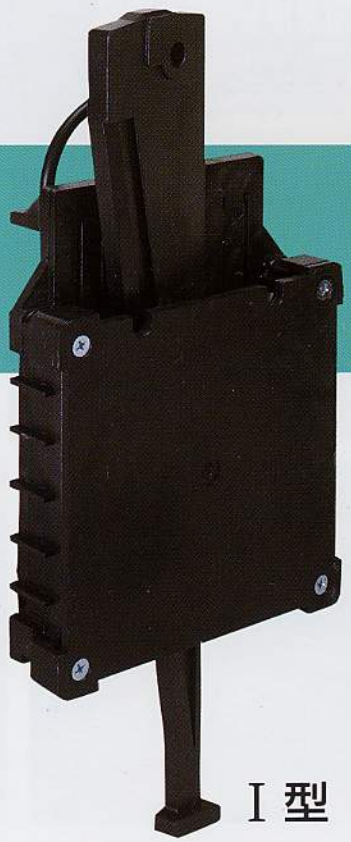


強力タイプ

●HS型裏込めブロック諸元表

		軽量タイプ		強力タイプ
		Ⅰ型	Ⅱ型	
本体	重　量	約 4 kg	約3.5kg	約18kg
	上下板寸法	タテ・ヨコ250mm	タテ230mm・ヨコ250mm	タテ・ヨコ230mm
	コッター長さ	620mm	480mm	700mm
	ストローク	最小57mm～最大77mm	最小57mm～最大77mm	最小55mm～最大75mm
	材　質	ポリカーボネイトとＡＢＳ樹脂	ポリカーボネイトとＡＢＳ樹脂	鍛　鋼
	テスト荷重	120t荷圧にて破壊	120t荷圧にて破壊	300t荷圧にて破壊せず
	許容荷重	50t	50t	100t
ライナー	Ａライナー	タテ・ヨコ250mm　厚さ20mm		
	Ｂライナー	タテ・ヨコ250mm　厚さ 黒色 右10mm 左3mm　赤色 右3mm 左10mm		
	Ｃライナー	タテ・ヨコ250mm　厚さ 中央6mm 両側20mm　Ｒ300mm		
	材　質	強化ポリエチレン		

軽量タイプ



Ⅰ型

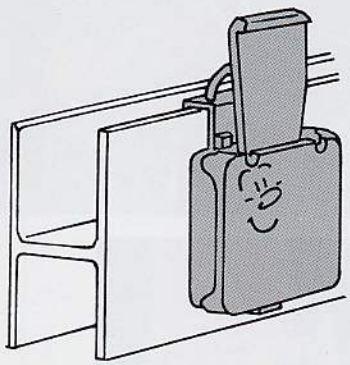
Ⅱ型

取付けは、ハンマー1本
安全にスピーディに裏込め作業がすすみます

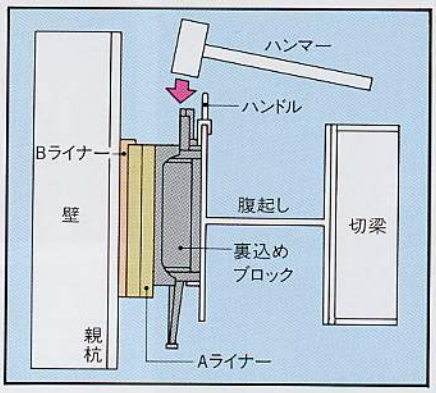
取付け

1 縮めた状態で腹起しに掛ける。

裏込めブロックを、もっとも縮めた状態で腹起しに掛けます。

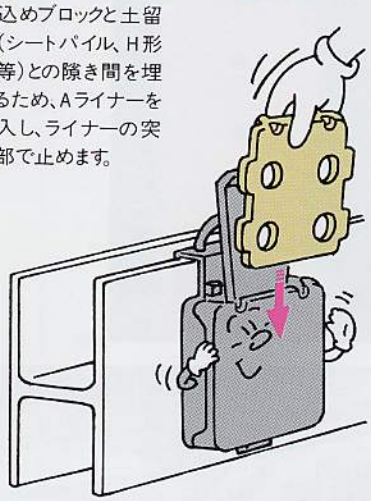


〈取り付け断面図〉



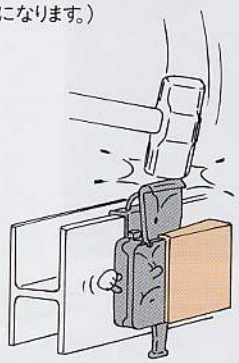
2 隙き間にAライナーを挿入。

裏込めブロックと土留壁（シートパイル、H形鋼等）との隙き間を埋めるため、Aライナーを挿入し、ライナーの突起部で止めます。



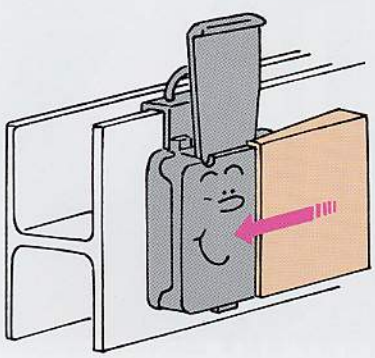
4 コッターを強く打ち込む。

最後に裏込めブロックのコッターを強く打ち込んで、しっかり固定します。（5ポンドのハンマーで4〜5回打ち込む程度で強力タイプは約10t、軽量タイプは約3tになります。）

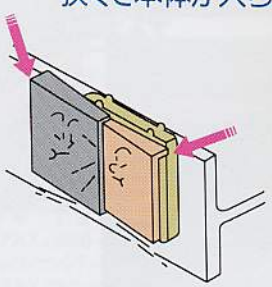


3 傾斜がある時は、Bライナーを挿入。

残った不定形の隙き間や傾斜がある時は、傾斜付きのBライナーを左右から必要な枚数だけ挿入して隙き間をなくしておきます。



狭くて本体が入らない場合

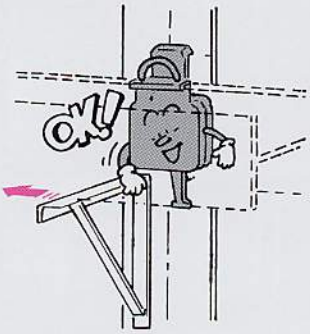


Aライナーと Bライナーを使って締め付けます。図のように、Aの上に2枚のBライナーを重ね斜め上から打ち込むとよく締まります。

その他

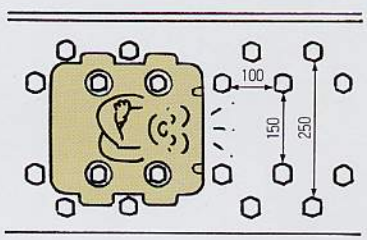
1

腹起ブラケットは親杭のセンターから少しズラして（約50㎜）溶接して下さい。センターにあるとコッターが突き当たります。



2

腹起材のカバープレートのボルトは親杭側から挿入して締めて下さい。腹起のカバープレートの穴の位置が下図のようになっている場合には、Aライナーを図のように横にして使えば、ボルト頭をカバーすることができます。このとき、もしナット側ですとAライナーの厚さ20㎜からボルトの先が突き出します。もし、穴の規格が違う場合でもボルトの頭側でしたら本体を直接乗せても大丈夫です。



3

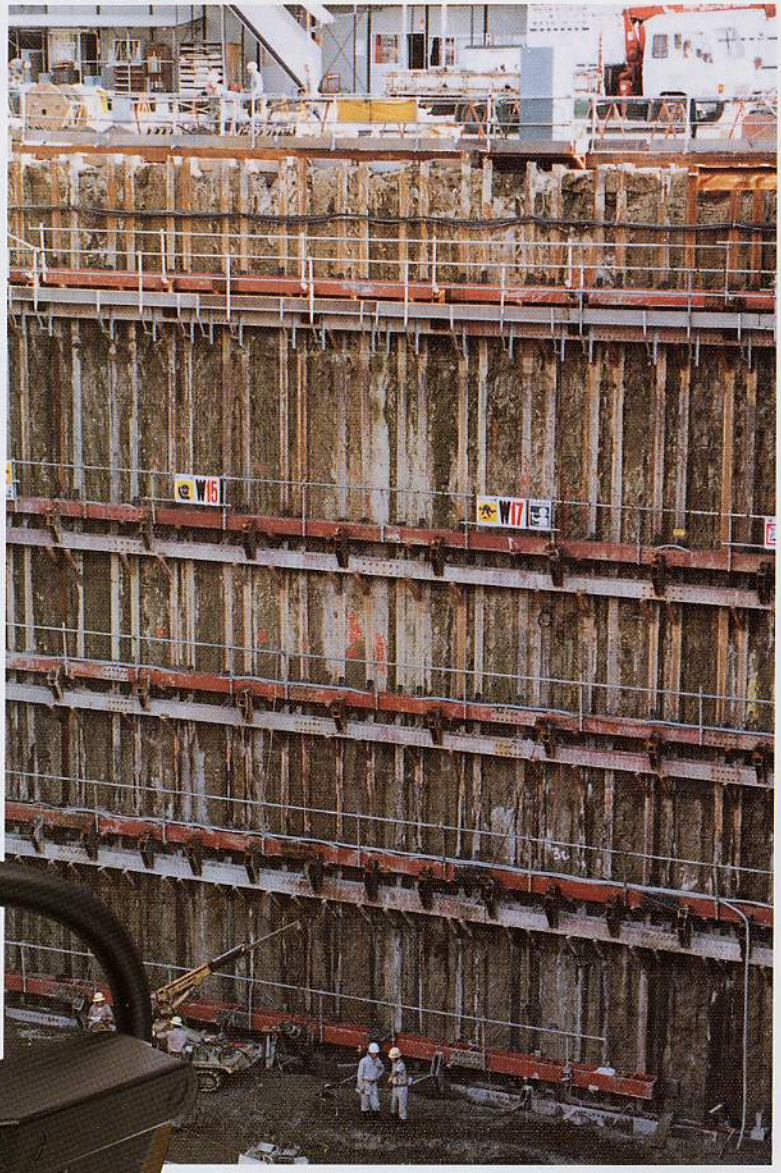
本体は投げたり、高いところから落としたりしないで下さい。

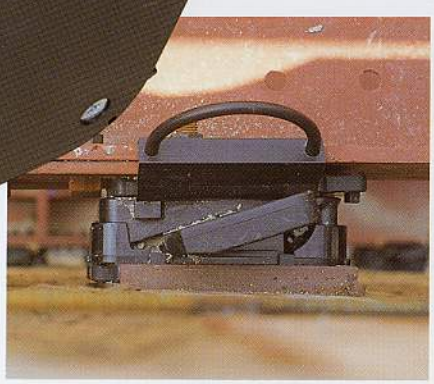
解　体

軽量タイプはプレロードジャッキを縮めて取り外して下さい。〈コッターを下から叩いても解体できません。〉

強力タイプは下図のようにコッターを下から叩くと簡単に解体できます。

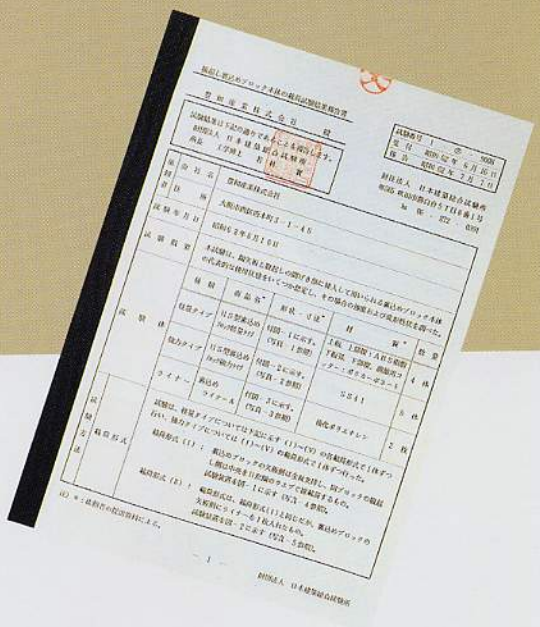
HS型裏込めブロック使用現場

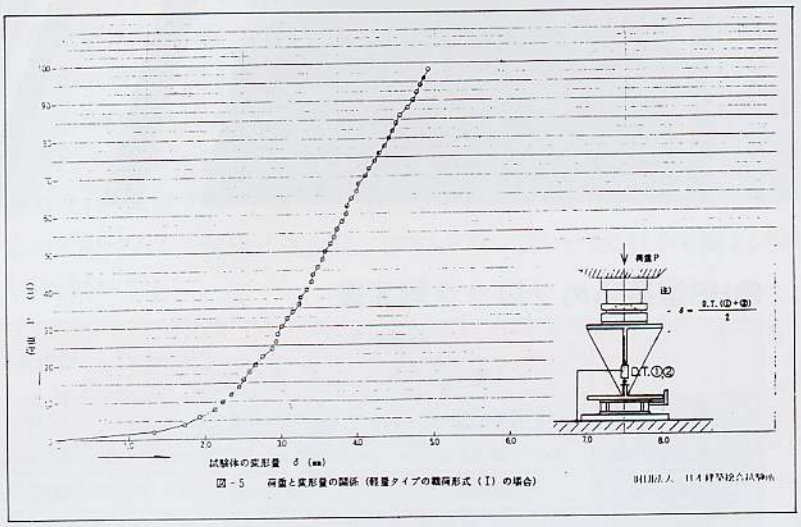




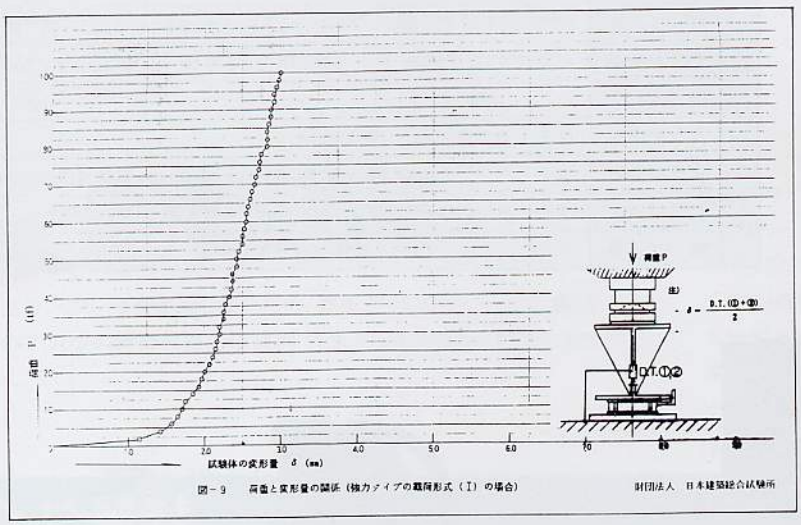
(財)日本建築総合試験所でも実証済み

より安全で、より効率的な製品を提供するために、HS型裏込めブロックは(財)日本建築総合試験所で、あらゆる角度からテストいたしました。確かな製品を自信をもって取扱っていただくための信頼のデータが、製品の特質を裏付けています。



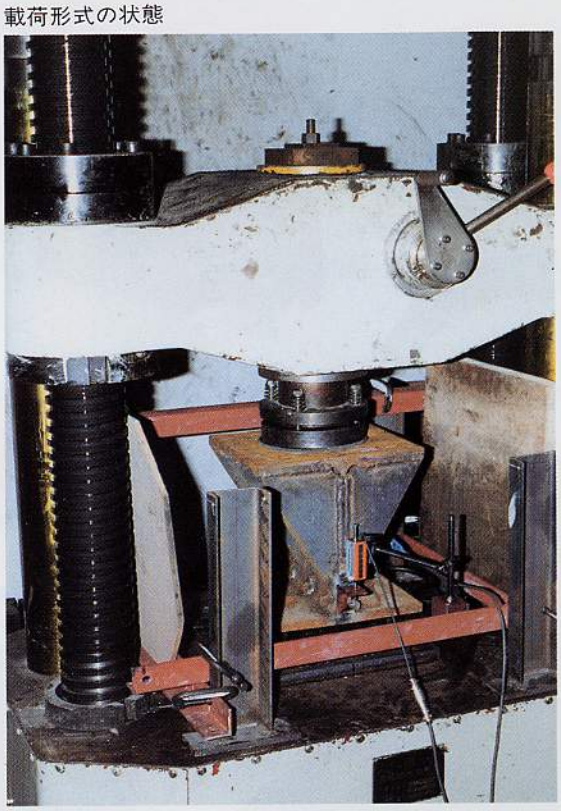


図－5　荷重と変形量の関係（軽量タイプの載荷形式（I）の場合）　財団法人　日本建築総合試験所



図－9　荷重と変形量の関係（強力タイプの載荷形式（I）の場合）　財団法人　日本建築総合試験所

載荷形式の状態



豊和スチール株式会社

本　社　〒550-0005　大阪市西区西本町1丁目7番19号（ワイダ本町ビル）
TEL.06-6541-6351　FAX.06-6531-1219
関西支店　〒621-0124　京都府亀岡市西別院町柚原榊原7番212
TEL.0771-27-3851　FAX.0771-27-3853
東京支店　〒278-0015　千葉県野田市西三ヶ尾字栗山下880番地
TEL.0471-38-3822　FAX.0471-38-3823
四国支店　〒799-1503　愛媛県今治市富田新港1丁目2番7号
TEL.0898-47-5031　FAX.0898-47-5030
広島支店　〒739-0151　広島県東広島市八本松町原11174-24（サンシティ平光101号）
TEL.082-429-3301　FAX.082-420-9903
工　場　関西・東京・四国・広島・福岡